個 別 事 業 計 画 書

所管部署:農林商工部 農林整備課

(単位:千円)

事 業 名	森林整備事業	細	事 業	名			新継区分	継	続
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る				南丹市林業振興事業補助金交付要綱				
	1 豊かな緑と清流を守る			根拠法令等	南丹市良い森づくり事業補助金交付要綱				
	(1)森林と河川				南丹市市行分収造林条例				
事業実施期間	平成 20 年度 ~ 平成 22 年度	年度		当該年度にお	当該年度における事業の実施内容		当該年度に目指す成果・効果		
現状の課題	間伐の遅れや、手入れ不足により放置された人工林が 増加している。		平成20年	森林施業 植林 16,500本 下刈 7ha 間伐 738ha 間伐材搬出 3,475㎡ 枝打 49ha クマ剥ぎ被害防止 90ha		林家負担を軽減し 多様な機能(良質な 涵養等)を効果的は	質材生産、水源の 的に発揮させる。		9,224
具体的な実施 内 容	森林施業(植林・下刈・間伐・間伐材搬出・枝打・クマ剥ぎ被害防止)への助成を行い、森林の持つ多面的機能を十分に発揮させるための森林整備を推進する。	各計画年	度	* +1++- 316		++- ☆	*# <i>の</i> ナルフ		
		画年度ごとの事業概要と目標	平 成 21 年	森林施業 植林 16,500本 下刈 7ha 間伐 738ha 間伐材搬出 3,475㎡ 枝打 49ha クマ剥ぎ被害防止 90ha		林家負担を軽減し、森林の有する 多様な機能(良質材生産、水源の 涵養等)を効果的に発揮させる。		108,446	
事業の目的	放置された人工林の間伐等森林施業を行い、森林資源が継続的に循環利用できる、持続可能な森林づくりを目指す。		度		חנע אונע. 90ua				
	林家負担を軽減し、森林の有する多様な機能(良質材	事業費	平	森林施業 植林 16,500 下刈 7ha 間伐 738ha		林家負担を軽減し 多様な機能(良質な 涵養等)を効果的は	材生産、水源の	108,446	
事業の効果	生産、水源の涵養等)を効果的に発揮させる。		-成 22 年度	間伐材搬出 枝打 49ha クマ剥ぎ被害	•				8,446